

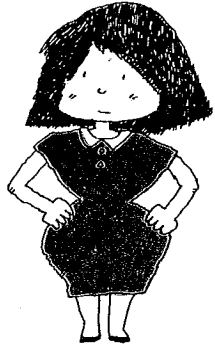
要

ヨウ
いる

〔4年〕

9画 一 一 一 一 一 一 一 一 一
西 西 要 要

なりたち 人が両手をこしに
あてている形を表した字で、
“腰”の本字。転じて、“大切”
なくてはならぬ(いる)ものの
意味に用いられる。



要腰

いみじゆく

▼かなめ。大切な点。
要所：大切な所。用例 要所を
押さえたやりかた。
要素：あるものを成り立たせ
る基本となっているもの。
エレメント。

重要：大切であること。欠く
ことができず、重きをなし
ていること。
要約：全体の中の大事などこ
ろを簡単にまとめあげたも
の。用例 講義の要約。

▼もどめる。いる。
要求：それがいるので、強く
求めること。用例 賃上げを
要求する。

必要：かならずいること。
強要：無理にもどめること。
よみかた 要項 要旨 要衝
要人 要請 要点 要望 要
覧 要領 肝要 主要 需要
所要 摘要 不要

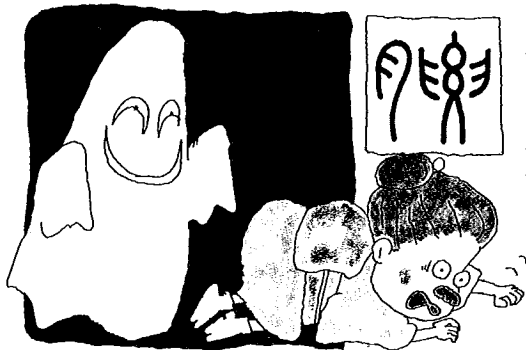
腰

ヨウ
こし

〔4年〕

13画 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
月 肝 肺 腰 腰 腰

なりたち こしの意味の要が
“大切”という意味に用いられ
たため、月(にくづき)を加え
て作った会意形声字。



いみじゆく

▼こし。
腰抜け：いくじなし。
腰砕け：腰の力が抜けて倒れ
ること。また、中途で勢いが抜
けて後が続かなくなるこ
と。
逃げ腰：逃げようとする腰つ
き。態度。

本腰：本気になって腰を据え
てかかること。用例 工事の
完成に本腰を入れる。
物腰：人に接する態度・言葉
づかい。用例 物腰のやわら
かな人。

丸腰：武器を持っていないこ
と。昔、武士が刀を腰にさ
していたことから。

腰元：昔、貴人のそばにつか
えて身の回りの世話をする
役目をした女性。
よみかた 腰掛け 腰骨 腰
回り 腰痛 及び 腰 強腰・
柳腰 弱腰

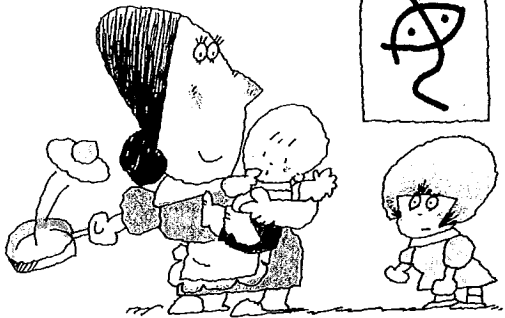
母

オン
ボ
はは

〔2年〕

5画 一 一 一 一 一
母

なりたち 女という字に乳房
のしるしの二つの点を加えて
作られた字。乳房で子を育て
る“はは”を表したも。



いみじゆく

▼はは。
慈母：子供を深く愛し育てる
母。
継母：まははは。
▼物をつくりだすも。
母体：①母親のからだ。②発
生したものの元になったも
の。

酵母：発酵のもとになる菌。
例え ぱんをつくる時に使
うイースト菌など。
▼帰るべきところ。
母港：船が根拠地としている
港。

▼出身地。
母校：自分が卒業した学校。
よみかた 母音 母国 母船
母堂 義母 実母 聖母 祖
母 父母 分母
さんこう 特別なよみかた↓
乳母 お母さん 伯母 叔母
母屋 母家

母毒

毒

オン
ドク

〔4年〕

8画 一 一 一 一 一 一 一 一
毒 毒 毒 毒 毒

なりたち 無の意味に用いら
れた母と士の会意字で、“理
性の無い人”という意味の毒
と、草の意味の中との会意字
と、毒の味の無くなる
食べると人間の理性が無くな
る“毒草”を表した字。転じて、
“人体に有害な物”のこと。



いみじゆく

▼生命や健康に害のあるもの。
毒薬：少し飲んだだけで死ん
でしまうくすり。
中毒：毒にあたること。
消毒：毒の作用をなくすこと。
解毒：体の中に入った毒の作
用をなくすこと。

毒味：「毒見」とも書く。①食
べ物や飲み物の中に毒が入
っていないかどうか、食べ
てみて調べること。②料理
の味を見ること。
▼毒が体を害するように、人
の心や生活をきずつける。
毒舌：ひどい皮肉や悪口。

よみかた 毒気 毒素 服毒
毒手：人を害そうとするあく
どいやりかた。